

第6回都市再構築戦略検討委員会における主な意見

＜高齢化社会における医療について＞

○日本では、子供の死亡率の低下を背景に少子化が進み、平均余命の伸長等により、著しく高齢者が増加し、高齢化率も上昇。

○2050年までに東京では高齢者が100万人増えると予測されている一方で、地方では過疎地域が生まれてくる。前者については、医療や生活必需品等の高齢者向けサービスの需要が増えることにどう対応していくかが問題になり、後者については過疎に向かっていく中で、いかに効率よくサービスを提供するかが重要になる。

○高齢者人口の急激な増加が進む中で、外来受療のニーズも増加すると予想されるが、重症化を防ぐための定期的な診療を取り入れるなど、対応を工夫できると思う。

○WHOが提唱する健康の概念にもある通り、生涯にわたって社会参加していることが重要。

○治療前後に提供できるリハビリの質が良くなってくると、要介護の低い状態で在宅で暮らせる人が増えてくる。

○介護においては、地域包括ケアの目指すような、地域の人や医療関係者以外の人を含めたケアが非常に重要。

○個人に対して、健康につながるような行為を促すには、楽しいと思ってもらうことが重要。

○医療の問題と併せて、医療を受けた人が重い要介護状態になるという介護の問題も重大。

○治療を行ってもADLが上がらない人に対しては、QOLを維持するような在宅医療へのシフトが必要。

＜地域包括ケア（在宅医療と高齢者の生きがい就労）について＞

○今後の都市間競争は、高齢者にいかに元気で安心して住んでもらえるかが非常に重要になる。そのためには福祉分野だけではなく、教育等も含めた総合的な取組が求められる。柏市では、豊四季台団地をモデルに在宅医療と高齢者の生きがい就労に取り組んでいる。

○地域医療についてこれまで自治体の関わりが薄かったが、在宅医療を進めていく上では、高齢者が生き生きと生活できる仕組みをつくることについて、自治体が地元の医師会や大学等と連携して総合的に取り組むことが重要。

○在宅医療の推進に向けて、救急時などのバックアップシステムの構築、情報共有システムの構築、市民への情報提供・啓発の実施、地域医療拠点の設置に取り組んでいる。併せて、住宅機能と福祉・医療機能を持たせた生活拠点の整備を進めている。

○高齢者の生きがいとなるような就労を進めていくことで、高齢者が生きがいをもって生活できるようになるとともに、行政負担の軽減も期待できる。

○生きがい就労においては、高齢者の経験を地域にスムーズに還元でき、高齢者のライフスタイルに合わせた働き方が可能な仕組みづくりが重要であり、農業、子育て、福祉の分野で実験的な取り組みを行っている。

○生きがい就労における行政の関与として、モデルとなるような事業を行い、就労受け入れに係るイニシャルコストを一部補助した他、地元や大学等と高齢者とのつなぎ役も担った。

○生きがいで働こうとする高齢者にとっては新たな投資は難しいことも想像されるので、事業をやりたい人のリスクを減らすような役割がソーシャルビジネスにおいては重要。

○NPOや市民の活動も在宅医療や生きがい就労においては重要。市役所がかかわってくると、NPOに対する市民の信頼性も増す。

○在宅医療や生きがい就労の取組においては、医師会や農業委員会などさまざまな主体を動かすために、基礎自治体の役割は非常に重要。

○生きがい就労を持続可能な仕組みとしていくためには、単なるボランティアの場ではなく、就労する側と機会を提供する側の両者が win-win の関係であるとよい。子育てに加えて学校教育など、自治体が管理可能な分野で高齢者の専門知識・技能を活かせるようになると持続可能性が高まるのではないかな。

<健康づくりとまちづくり>

○健康寿命を伸ばしていくためには、7 割を占める無関心層に働きかける必要がある。そのためには健康情報を届けるとともに都市環境を変えることが重要。

○歩いて暮らせるまちづくりを実現するためには、歩車共存道や公共交通の整備、中心市街地に車で入って来づらい仕掛け作りのほか、来訪目的地となる施設の誘致やイベントの開催など、ハード整備にとどまらない総合的な政策の実施が必要。

○歩いて暮らせるまちづくりを推進することの効果として、医療費の削減効果を表すデータが得られてきている。

○中心市街地活性化と健康・医療とは密接に関わっている。歩いて健康暮らせるまちづくりを進めていくためには、市街地のエリアの集約や施設の転用の方法など、サービスの需要に応じた土地利用や施設のコントロールのあり方を考えていかなければならない。

○大都市の郊外部で高齢者が社会に出る機会を持つためには、近距離で地域の人が集まって活動できるような拠点を作っていくことが必要。その際、歩くことや集まることを楽しめるような仕掛けが必要。